

地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2022年度
寄付先事業例
大分県



女性が輝く働き方改革実現事業

女性が十分に活躍できる大分県を目指し、固定的性別役割分担意識の解消を図るための普及啓発や、女性の継続就労が可能となる働き方の導入やスキルアップをしたい女性へのリカレント支援などを行う。令和4年度からは理工系分野で活躍する女性人材を育成するため、主に女子中高生へ向けて、イベントやSNSを通じて理工系の魅力を発信する理工系女子育成支援を実施している。

寄付先事業例のイメージ



O-Like+CAFE+2022 (企業とのトークセッション)



キャリアを中断した女性へのスキルアップ支援セミナー



O-Likeサマーバスツアー2022 (学生と先端技術を活用する県内企業の交流の場をつくる)

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

